

すみれ組の感触遊び ～小麦粉に触れてみよう～

最初は保育者が作った小麦粉粘土に触っていました。
粉から水を足してどんどん塊になっていく様子を興味
津々で見っていました。

ちょっと伸びてる！



今日は柔らかい！

道具を使ってままごとみたい
に切ってみた！



日によって柔らかさが違う
ため、今日はどんな感触か毎日
コーナーに通う子もいます。食
紅で色を着けたり、バニラエッ
センスで匂いを付けてみたり
しながら楽しんでいました。特
に柔らかい日はちぎったり丸
めたりせず、ずっと押しながら
気持ちよさを感じていました。

粉だけに触れる日もありました。砂とはまた違う
感触にみんな夢中になって触っていました。

水を加えるとドロドロになるので、苦手な子もい
たのですが、サラサラの状態だと「触れる！」「気
持ちいい」と感触遊びが苦手な子も触ることができ
ました。

手がドロドロになるな...



見て！足にも乗せてみた！
冷たくて気持ちいい！



園庭でも触ってみると...

水が近くにあったので、水鉄砲
や小さい容器を使って小麦粉に水
を加え始めました。水を入れてこ
ねると小麦粉粘土になる事を見て
いたので、真似していました。



保育者の真似をして
何とか団子を作って
みようとする子や
ドロドロを楽しむ子等
一人ひとり感じるこ
とは様々です。



手が白くなった！

水遊びと共に様々な感触遊びを楽しん
できました。今回の小麦粉の感触遊びでは
粉の状態・ドロドロの状態・固まっている
状態と 1 つの素材で色々な遊びが広がっ
ていきました。これからも子どもたちと一
緒に感触遊びを楽しみたいと思います。